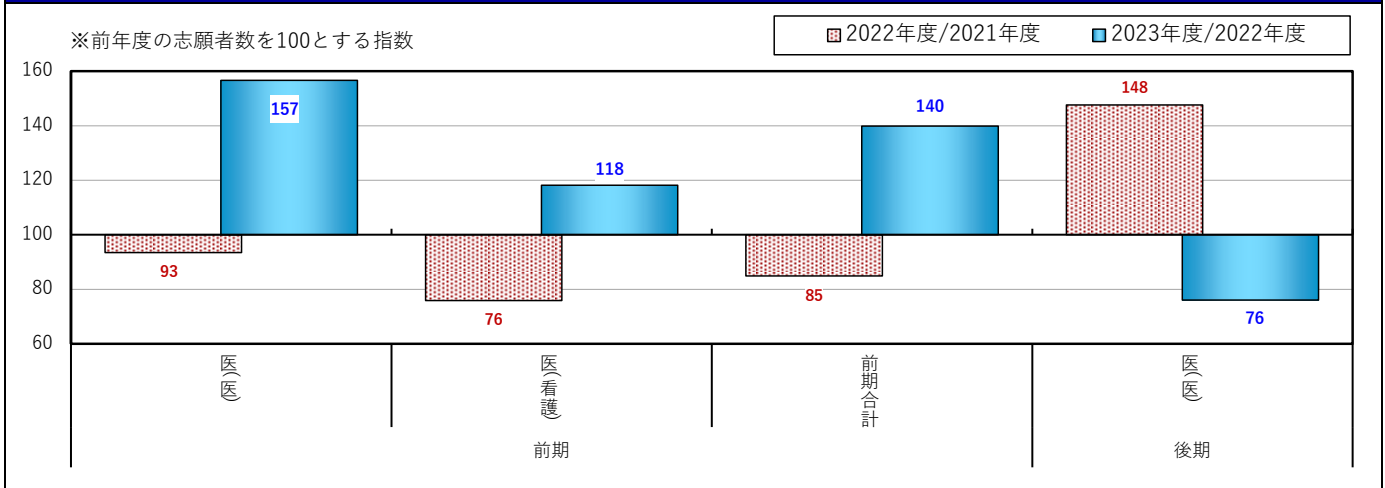


奈良県立医科大：医(医)<前><後>、(看護)<前>はいずれも反動で増減 前期：+101人 後期：-314人



**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

前期は、医(医)は81人(157)の大幅増加で4年ぶりに増加、(医)(看護)は20人(118)の大幅増加。後期は、医(医)のみの募集だが、前年度大幅増加の反動で314人(76)の大幅減少。志願倍率も24.7倍→18.8倍にダウン。なお、2段階選抜が実施され第1段階選抜の合格率は74.5%。

<前期日程>

- 医(医)(157)**は、3年連続減少の反動で大幅増加、志願者数は4年ぶりに200人を上回った。志願倍率も6.5倍→10.2倍にアップし6年ぶりに10倍を上回った。
- 医(看護)(118)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。方式別では、<一般枠>(130)は前年度大幅減少の反動に加えて、共通テスト：個別試験が700点：200点と共通テスト重視の配点で、個別試験は面接、小論文Iで教科試験がないので、共通テストの平均点アップにより大幅増加。志願倍率も1.8倍→2.4倍にアップ。一方で、<地域枠>(95)は個別試験でさらに小論文IIが課される負担増からやや減少で3年連続減少、志願者数は2年連続で40人を下回った。